

38

# 一般社団法人 Enable スポーツクラブ



**設立の趣意** 「小さな完成より、大きな未完成！」をモットーに、だれでも、いつでも、いつまでもスポーツの出来る環境づくりを願うサッカーを当面の軸としながらも様々なスポーツ、スポーツと芸術文化が融合する活動を目指したい。

**クラブ名の由来** 可能にする・出来る様になるの意味 enable (イネイブル) を言いやすくエナブルと読ませました。誰でも出来る！可能なんだ！とみんながスポーツを楽しめるクラブにしたいと命名しました。

**クラブの特徴** 県内屈指の育成クラブと自負しています。どのクラスも、目先の勝利にとらわれず、その先を見据えて活動しています。種まきクラブとして水と栄養を与えて、完成期で輝くように心掛けて丁寧な指導を目指しています。

## 基礎 DATA

<b>会員数</b>	<b>146名</b>	●男性 110名	●女性 36名
●幼児	42名	●小学生	62名
●中学生	36名	●60歳以上	6名

住所：〒982-0036  
 仙台市太白区富沢南1丁目6番12号  
 TEL：022-244-3285  
 FAX：022-244-3285  
 E-mail：fcenable@yahoo.co.jp  
 URL：http://fcenable.seesaa.net/  
 対象エリア：仙台市  
 対象エリアの人口：1,032,000人  
 教育環境：小学校／127校 約57,000名  
 中学校／64校 約29,000名  
 高校／45校 約34,000名  
 設立年月日：平成25年6月29日  
 設立母体：Enable サッカースクール  
 指導者数：総数8名(有資格者／4名)  
 (無資格者／4名)

## 設立の過程

- 平成19年度  
 Enableサッカー教室を8名の幼稚園児でスタート。  
 宮城県サッカー協会よりキッズプログラム巡回指導の委託を始める。
- 平成20年度  
 小学生・中学生のスクールをスタート。  
 仙台市スポーツ振興財団よりサッカー教室の委託を始める。
- 平成22年度  
 中学生を日本サッカー協会登録する。
- 平成23年度  
 総合型地域スポーツクラブ設立の準備を始める。
- 平成25年度  
 6月29日設立総会を開催し、総合型クラブへ発展する。
- 平成28年度  
 一般社団法人設立。



- コーチたちがおもしろい！キッズボール遊びは毎日やりたい♪
- 敷居が高かったバレエでしたが、レッスン内容が楽しそう！会費がリーズナブルで嬉しい。
- 子どもはバスケットボールを教えてくださいたいのですが、元日本代表選手の練習は親切丁寧です。みるみる上達する魔法のクラスです！

## 活動プログラム

### スポーツ・レクリエーション種目

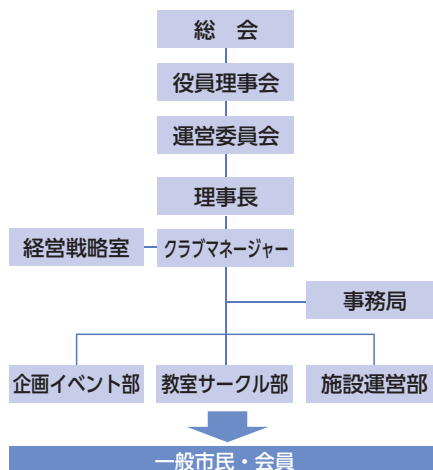
〈教室〉  
 ボール遊び、サッカー、ダンス、バスケットボール

〈サッカーチーム〉  
 小学生、中学生

〈サークル〉  
 一般サッカー、ストレッチ

〈イベント〉  
 バーベキュー大会、クラブフェスティバル

## 組織図



## 活動施設

### 市町村スポーツ施設

富沢公園運動場、中田中央公園、北中山コミュニティグラウンド

### 市町村公民館等施設

生涯学習センター・生出市民センター・宮城広瀬体育館

### 学校体育施設

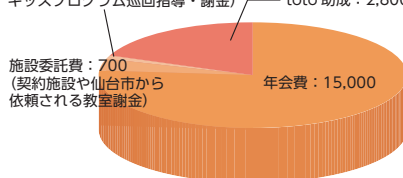
東北工業大学長町キャンパス



## 活動費

予算総額：18,700,000円

事業委託費：200  
 (宮城県サッカー協会  
 キッズプログラム巡回指導・謝金)  
 toto助成：2,800  
 施設委託費：700  
 (契約施設や仙台市から  
 依頼される教室謝金)



グラフ中の単位：千円

### 会費内訳(年会費)

活動会員(一般)	5,000円
活動会員(中学生)	9,000円
活動会員(小学生)	7,000円
活動会員(スクール)	4,000円